

## 1 現行(第2次)総合戦略について

## 【位置付け】

## ①人口ビジョン

- ・2060年を展望し、本市の人口の現状を分析
- ・今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示

## ②まち・ひと・しごと創生総合戦略

- ・①で掲げた将来展望を踏まえ、まち・ひと・しごとの創生の実現に向け実施すべき施策・事業を位置付け(計画期間R2～R7の6年間)
- ・基本的な考え方  
人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立
- ・体系(本冊29頁を参照)  
4つの基本目標(基本目標1～基本目標4)  
└─ 各目標の下に全16の施策を位置付け(施策1-1～施策4-5)
- ・PDCAサイクルによる戦略の推進  
施策ごとに設定しているKPI(重要業績評価指標)を基に、施策・事業の実施内容や効果等を、推進本部及び推進委員会において評価・検証

## 2 令和6年度・令和7年度のスケジュール

- 令和6年度 現行総合戦略に位置付けた施策・事業のR5実施内容や効果等を評価・検証  
次期総合戦略の方向性、総合計画での位置付けを検討  
推進委員会、本部会議ともに2回開催
- 令和7年度 現行総合戦略に位置付けた施策・事業のR6実施内容や効果等を評価・検証  
次期総合戦略を総合計画と一体化し、具体的施策・事業を提示  
推進委員会、本部会議ともに3回開催予定

## 3 次期(第3次)総合戦略の方針について

## 【考え方(案)】 第3次愛西市総合計画(R7中策定)と一体化した計画

## 【位置付け】

## ①人口ビジョン → 総合計画において策定

## ②次期まち・ひと・しごと創生総合戦略の考え方

- ・次期(第3次)総合計画の基本計画に位置付ける予定の「重点プロジェクト」(第2次総計では前期7つ、後期8つ)に総合戦略の基本目標を位置付け、市の地方創生の実現を加速する取組として明確化し、基本目標ごとに施策・事業を位置付け、策定後の評価・検証など進捗管理を見据えた体系とする。
- ・令和4年12月に閣議決定された「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえ、デジタルの力を活用して市の社会課題の解決に向けた施策・事業の加速化・深化を図る。

## (デジタルの力を活用した課題解決の手法の例)

- 地域交通のり・デザイン(MaaS等)    ○オンラインによる母子保健サービス
- テレワークの推進(転職なき移住)    ○教育DX(オンラインによる遠隔授業等)
- 観光DX(移動・購買データの高度活用等)    など